

もっともっと！沖縄署名を集めよう！！

8月14日（土）、千葉・吉野家前での署名街宣中に、向こうから寄ってきて署名してくれた2人の高校生くらいの若者がいました。こちらからお願いしたのではなく自主的に、というのはめったにないことです。

「学校でお友達の署名を集めてくれない？」とお願いすると、「いいですよ」とのことなので、署名用紙を2枚渡しました。また、『全国通信』を見せながら百万の活動を紹介し、「あなたたちのような若い人が参加してくれたら嬉しいな」と言うと、「戦争が始まったら、まずオレたちだからな」と『通信』も受け取ってくれました。彼らから署名が送られてくるか、とても楽しみです。

辺野古新基地建設の工法を「8月末決定」という予定は、すでにずれ込んできています。もっともっと署名を集め、新基地建設を許さないための力にしていきましょう。お送り先は、下記まで。よろしくお願いたします。

〒260-0017 千葉市中央区要町2-8 DC会館1F
「百万人署名運動・千葉県連絡会」宛

署名数 8/19 現在

▼沖縄基地と改憲反対 1,291筆(+197)

▼裁判員制度反対 1,873筆 ▼星野さん再審・釈放 887筆 ▼児ポ法改悪反対 30筆

※沖縄署名、3名の方より16筆寄せられました。ありがとうございました。

街頭宣伝署名（7/25～8/19）

日時	場所	人数	沖縄	裁判員	星野	ビラ
計	6回	33名	181筆	57筆	3筆	1710枚

*憲法フェス：「歌おう 語ろう 憲法！ 2010 平和・人権・福祉・環境フェスティバル」（千葉）⇒参加報告裏面にあり

☆賛同会費納入（更新）のお願い☆

（省略）

裁判員制度反対の9月全国一斉行動

（省略）

三里塚千葉県集会で反撃開始を！

7月23日、天神峰現闘本部裁判第1回控訴審で反対同盟の北原さん、萩原さんが「実地検証せよ」「石橋証人を再喚問せよ」（一審で同証人に別室でウソの証言をさせた）と陳述。そして同26日、耕作権裁判で市東さんが出かけた留守中、姑息にも市東さんの畑を鉄製フェンスで囲い込み、第3誘導路着工を強行。

これらの攻撃に対し反対同盟は同31日、緊急現地闘争をたたきつけました。さらに10・10全国集会を準備しています。千葉では9・20で反撃の突破口を切りひらきましょう。

●市東さんの農地強奪を許すな！9・20千葉県三里塚集會

9/20(月・休) 13:00～ DC会館

歌おう 語ろう 憲法！2010 平和・人権・福祉・環境フェスティバルに参加

8月8日（日）、「裁判員制度はいらない！県実行委」は千葉・中央公園で開催された標記イベントにブース参加し、宣伝活動を行いました（写真）。このイベントは、私たちの幸せになる権利の侵害—つまりは憲法問題を、もっと身近に感じてもらうという趣旨で、今年初めて屋外でのフェスティバル形式にて行うことになったものです。

当日はたくさんのブースが立ち並びましたが、県実行委は舞台に向かって最前列の右側という良い場所を確保することができました。9時からのブース設営に始まり、17時までの間にチラシ配布、署名、書籍等販売に奮闘。舞台上に全員上がったのアピール発言もさせていただきました。

歌あり、踊りあり、演奏あり、平和へのメッセー

9月の予定

(省略)

じありのイベントに、公園を訪れた市民や家族連れが立ち止まって、しばし楽しんでいく姿が多かったです。チラシの受け取りもよかったです。こうした場で、私たち1人ひとりが主権者であること、為政者に憲法を守らせることをアピールできたのは、非常に有意義で、すばらしいことだったと思います。

来年はさらにPRに努め、多くの市民に参加してもらえるイベントにできたらと思いました。(I)

8・6ヒロシマ大行動参加報告

「核抑止力は必要」という菅首相、核大国の米・英・仏の代表が参加する「祈念式典」、核武装論者・田母神俊雄の「講演会」…。これら大反動を迎え撃つものとして「8・6ヒロシマ大行動」が勝ち取られました。当日は3つのデモを敢行しました。

ヒロシマカンパをお寄せいただいた皆様、ありがとうございました。00000円(8/6現在)集まりました。参加者に派遣費の一部としてお渡しします。

以下、参加者からの報告です。紙幅の関係上、要約しての掲載となりますことをご了承ください。

今年も「8・6ヒロシマ」に行ってきました。5日の産別交流集会から始まり、6日の田母神講演会粉砕デモの最後まで参加したのですが、私たちが本当に仲間を組織して、絶対に新自由主義と戦争攻撃をとめてやるんだという気概にあふれる2日間でした。

広島・長崎をめぐる、いま何が起きているのか？こんにち、菅政権は労組の連合を抱え込みながら「核抑止力」を掲げ、インドなどへの原発「輸出」に踏み出しています。さらにはこうした労働運動の屈服を見透かしたように、ファシスト田母神が「65年前に日本が核武装していれば原爆は落とされなかった」などと講演。これらの動きに原水禁などは、抗議の一つもしていないのが現状です。

「8・6ヒロシマ大行動」は階級的労働運動の発展と一体で、既成の原水禁運動を乗り越えて、労働者の力で核と戦争をとめる大運動に成長できると確信できました。千葉の青年の参加は9名で、百万や動労千葉の仲間も合わせれば20数名の参加となり、昨年次ぐ規模となりました。新しく参加した仲間がものすごく空気が入って、新たな団結を作りだすことができました。多くの方々からカンパや協力をいただき、ありがとうございました。次は11月労働者集会へつなげましょう。(W)